SHARP

高濃度
プラズマクラスター 25000
＊1

交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット

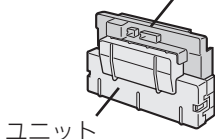
取扱説明書

形名
アイゼット　シー ビー
IZ - CB100

適合機種	IG-A100 IG-B100

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく交換してください。
交換する前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

＊1　当技術マークの数字は、プラズマクラスターイオン発生機を壁際に置いて、強運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当りのイオン個数の目安です。

同梱品

用意するもの

IG-A100をお使いの場合
- プラスドライバー

ユニット交換のしかた

IG-A100をお使いの場合　2 ～ 4 ページ
IG-B100をお使いの場合　5 ～ 7 ページ

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を防止するためお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠ 注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分しています。

	してはいけない「**禁止**」内容です。
	必ずしなければいけない「**強制**」内容です。

⚠ 警　告

禁止

- **改造はしない。修理技術者以外の人は、ユニット交換以外の分解や修理をしない。**
(火災・感電・けがの原因)
- **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない。**
(洗剤から有毒ガスが発生し、 健康を害する原因)
- **ぬれた手で交換作業をしない。**(感電・けがの原因)
- **電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。**(感電・けがの原因)

必ず実施

- **交換の際は必ず差込プラグをコンセントから抜く。**
(感電・けがの原因)

⚠ 注　意

禁止

- **水のかかるところや火気の近くでは使用しない。**
(感電・ショート・発火の原因)

必ず実施

- **必ず差込プラグを持って抜く。**
差込プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って抜く。

ユニットの交換のしかた

交換は必ずプラズマクラスターイオン発生機の差込プラグを、コンセントから抜いてからおこなってください。

IG-A100 をお使いの場合

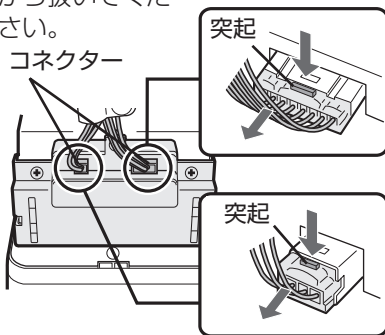
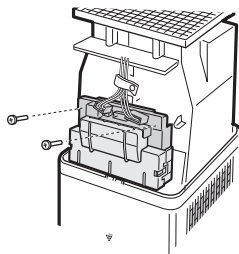
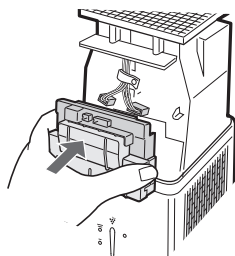
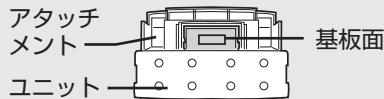
プラスドライバーが必要です。

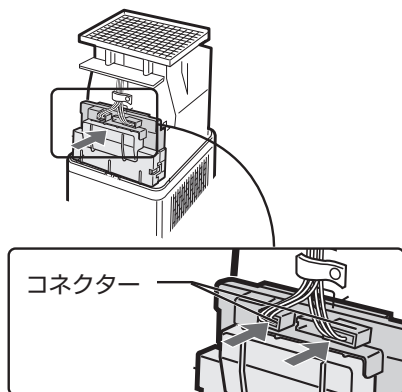
1 **2 個のルーバーをはずしてネジを4 本はずし、本体カバーを取りはずす**

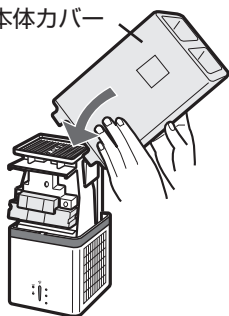
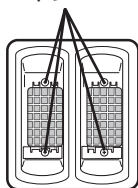
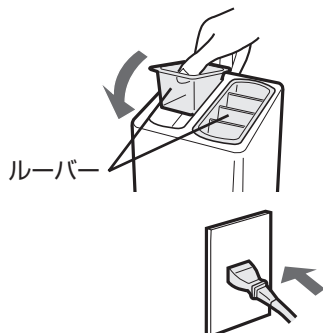
2 **ユニットに接続されている 2 本のコネクターをはずす**

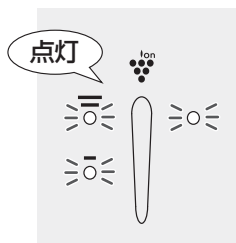
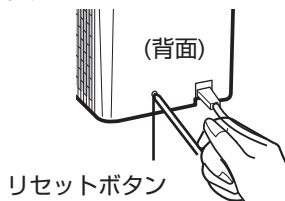
コネクター中央の突起を押さえながら抜いてください。

3 **本体を寝かせてネジを 2 本はずし、ユニットをはずす**

それ以外のネジははずさないでください。

4 **新しいユニット (アタッチメントを含む) を取り付け、ネジ 2 本を締める**

- アタッチメントの基板面に手を触れないでください。
  基板を傷付けたり汚したりすると、正常に動作しなくなる場合があります。

5 本体側のコネクター(2個)を、アタッチメント側のコネクター受け部(2カ所)に差し込む

コネクターは奥までしっかりと差し込んでください。

6 本体カバーを取り付け、ネジ (4本)を締める

本体カバーは本体の奥までしっかりと差し込んでください。

7 ルーバーを取り付け、差込プラグをコンセントへ差し込む

8 本体の背面にあるリセットボタンを、細い棒などで 3 秒以上押す

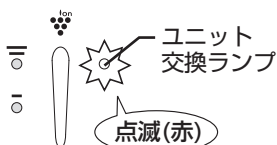
すべてのランプが10秒間点灯します。

- 古いユニットは燃えないごみとして廃棄してください。

※廃棄物の分別ルールがある地域においては、そのルールにしたがってください。

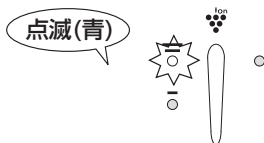
ユニットの交換のしかた（つづき）

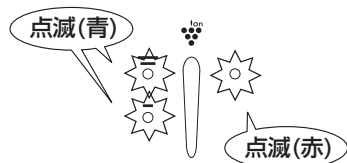
IG-A100 ユニット交換後の確認

運転切換/切ボタンを押して運転し、ユニット交換ランプが消灯していることを確認してください。

ユニット交換ランプが点滅しているときには

ユニット交換後に、リセットボタンが3秒以上押されていません。
細い棒などで3秒以上押してください。3 ページ

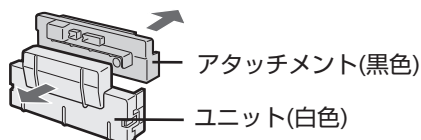
次のような表示が出たらコネクターが抜けている可能性があります

運転してもすぐに停止する。

運転中にランプが点滅して停止する。

もう一度本体カバーをはずして、コネクターが抜けていないか確認してください。

電源が入らないときには

本体カバーがしっかりと差し込まれていません。
本体カバーを本体の奥までしっかりと差し込んでください。3 ページ

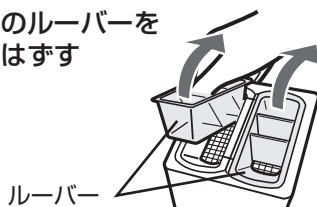
IG-B100 をお使いの場合

交換の前に、交換用ユニットからアタッチメント(黒色)を取りはずす。(IG-B100にはアタッチメントは必要ありません)

ご注意

- ユニット(白色)とアタッチメント(黒色)はコネクター端子で接続されています。コネクターのピンが曲がらないように、取り扱いには十分に注意してください。

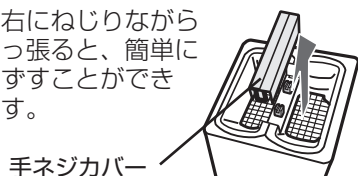
1

2 個のルーバーを取りはずす

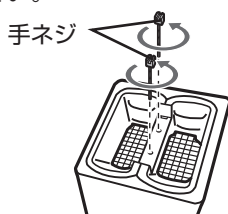
ルーバー

2

手ネジカバーを取りはずす

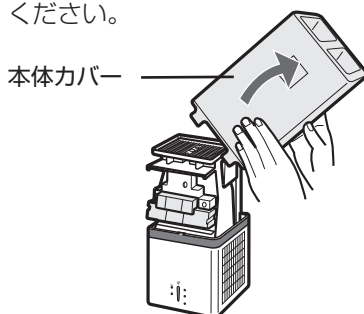
左右にねじりながら引っ張ると、簡単にはずすことができます。

手ネジカバー

3

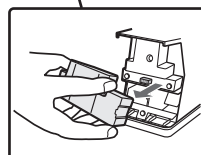
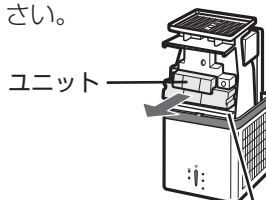
手ネジを取りはずす

手ネジ(2本)の頭の黒い部分を回してはずしてください。はずれにくいときは、手ネジの溝にコイン(硬貨)を入れて回してください。

4

本体カバーを取りはずす

本体カバーを引き上げてはずしてください。

5

古いユニットを取りはずす

ユニットを手前に引き抜いてください。

ユニットの交換のしかた(つづき)

IG-B100 をお使いの場合 (つづき)

6

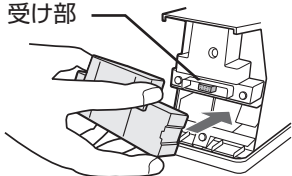
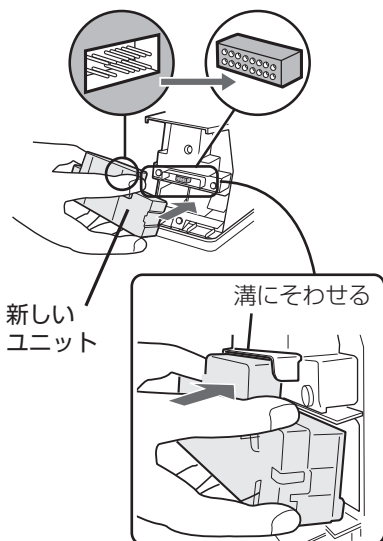
新しいユニットを取り付ける

ユニット側のコネクターを本体側のコネクター受け部に挿入しながら、本体に取り付けてください。

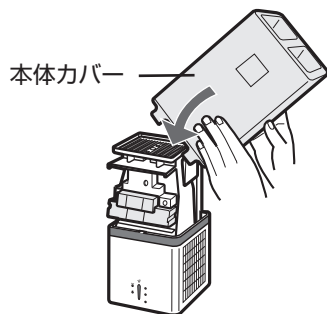
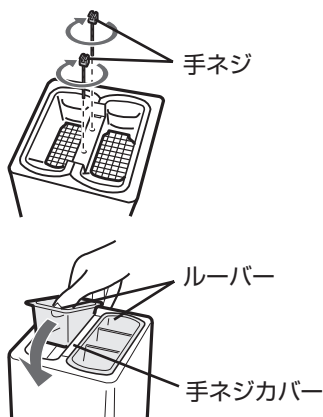
※ユニットを無理に挿入しないでください。コネクターピンが、変形することがあります。

新しい
ユニット

溝にそわせる

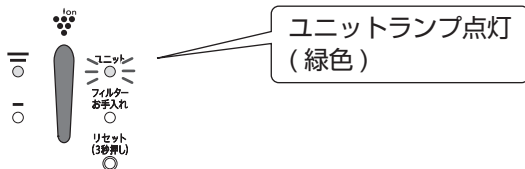
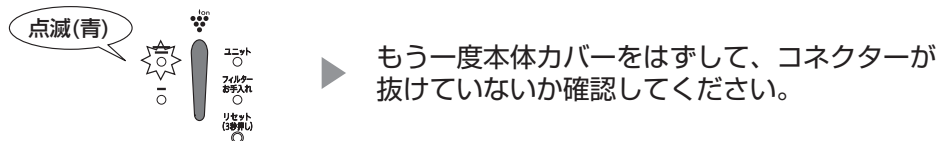
7

本体カバーを取り付ける

本体カバーは本体の奥までしっかりと差し込んでください。

8

手ネジ 2 本を締めて手ネジカバーとルーバーを取り付ける

- 古いユニット、アタッチメントは燃えないごみとして廃棄してください。

※廃棄物の分別ルールがある地域においては、そのルールにしたがってください。

IG-B100 ユニット交換後の確認

差込プラグをコンセントに差し込み、運転切換/切ボタンを押し、ユニットランプが緑色に点灯していることを確認してください。

次のような表示が出たらユニットが奥まで挿入されていない可能性があります

▶ もう一度本体カバーをはずして、コネクターが抜けていないか確認してください。

電源が入らないときには

本体カバーがしっかりと差し込まれていません。
本体カバーを本体の奥までしっかりと差し込んでください。6 ページ

交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット

IZ-CB100

取扱説明書

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶ シャープ　お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 078 - 178

携帯・PHS OK

受付時間（年末年始を除く）
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

※IP電話からのお申し込みや「修理品引き取りサービス」の確認事項などは、プラズマクラスターイオン発生機の取扱説明書をご覧ください。

シャープ株式会社

本　　　　　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China

TINSJA016KKRZ 09K－ CN ①